

実例紹介（新築物件） — 西宮市M様邸



開放的な吹抜けが客人を迎え入れる玄関。

古くから邸宅が建ち並び、歴史と自然が調和する街「甲陽園」の傾斜地にM様邸は新築されました。訪れた日は真冬でありながら、まるでそれを感じさせない穏やかに晴れた日。M様邸はそんな気候にとってもマッチした、大らかな印象の住まいでした。外観は、ベージュの塗壁に一部ブラウンの石積み調タイルがアクセントとなったナチュラルなイメージ。階段のアプローチを上がるとワンちゃんたちが出迎えてくれました。1匹はビアテッドコリーのコウタくん、もう一匹はノーフォークテリアのシュンタくんです。M様邸は、このペットたちと楽しく住むことをコンセプトにして建てられた家です。建物の配置はペットが駆け回れるよう周囲にスペースを設けた設計。南側のウッドデッキを介して、庭とリビングを自由に行き来もできます。



まるでオープンカフェのようなオーニング付きのアウトドアリビング。

玄関を入ると正面がLDKです。文字通りLDKを一体にした広々とした間取りで、折戸式の窓を開けると屋外のウッドデッキスペースとつながり、さらなる開放感につつまれます。

ウッドデッキの上には、必要に応じて陽射しを遮れるオーニングシェードがついています。このシェードの色が鮮やかな「赤」。ツートンの外壁や庭の樹々と見事に調和し、まるでオープンカフェのような、楽しいアウトドアリビングを演出していました。ゆとりサイズの階段で上がる2階は、主寝室を含む3室が神戸の街を一望できるバルコニーに面して並びます。真ん中はお主人の読書部屋。書棚とソファがあるだけのこじんまりとしたスペースですが、適度に囲まれ感があって実に落ち着く空間でした。

阪神間の見晴らしの良い高台にあり、ペットと戯れながら開放的な生活が営めるM様邸。晴れの日がとてよく似合う、明るい印象の住まいでした。



歴史の街「甲陽園」の傾斜地に、周囲と調和するシンプルナチュラルイメージの住宅を建築。



リビングの折戸サッシを開けるとウッドデッキにつながり、ペットと憩えて眺望が楽しめるアウトドアリビングに。



日除けのオーニングシェードはカラフルな「赤」。外壁やウッドデッキと調和しカフェのような雰囲気。



キッチン横のダイニングスペース。ペンダントのステンドグラスシェードは、奥様が趣味で制作されたもの。



洗面室とバスルームも他の部屋同様ダークブラウン色が基調で落ち着いた雰囲気。



ゆったりした間口サイズの階段は、絵やタペストリーが飾られるギャラリースペース。



ご主人の読書部屋。狭さが適度な落ち着きを生む、居心地の良い空間。



2階のバルコニーは広々とした設計。神戸の景色を一人占めできるリゾートスペース。

「西宮市M様邸」概要

所在地	西宮市M様邸	構造	木造2階建て
土地面積	221.10m ²	建物本体工事費	2,636万円(坪単価71.05万円)
延床面積	122.66m ² (37.10坪)	建築	平成21年4月竣工